

日の出だより vol.50

冬の夜を彩る☆ 大久野イルミネーション

大久野イルミネーションは、地元の有志による実行委員会が主催し、大久野中学校の前から、萱窪交差点までの街路樹を飾り付けます。...



問い合わせ 大久野イルミネーション実行委員会 清水 哲 電話 042-597-4650

イベント 点灯式 11月下旬ごろ: ども未来公園 クリスマスイベント 12月23日(月・祝) 14時: 大久野小学校(体育館)

時の総理大臣が愛した「日の出山荘」 ～米ソ冷戦構造を終結に導いた世界平和の象徴～



日の出山荘は、日米親善と世界平和に貢献した日米首脳会談(ロン・ヤス会談)など、数々の外交舞台となった中曽根康弘・元総理大臣の別荘で、現在は日の出町が記念館として一般に公開しています。

青雲堂では抹茶のサービスがあります

問い合わせ 日の出山荘 日米首脳会談記念館 http://www.town.hinode.tokyo.jp/sansou/info_00_top.html

EVENT オオムラサキの放蝶会が行われました

6月25日、国蝶・オオムラサキの放蝶会が谷戸沢処分場で行われました。3回目の今年は、清瀬市立清瀬第八小学校の5年生67名を招待。...



中での放蝶となりましたが、小学生たちは雨にも負けず力強く羽ばたく24頭のオオムラサキに大きな歓声を上げていました。

オオムラサキが卵から成虫になるまでの様子について説明を受ける子どもたち



はじめは恐る恐るオオムラサキに触れていた子どもたちも、最後は笑顔で蝶を空に放っていました

みんな笑顔がいっぱい!



参加者募集 家族で楽しむマス釣り好評「魚のつかみ取り」も!

日時 平成25年 10月20日(日) 10時~14時(雨天決行) 会場 ①秋川国際マス釣り場(あきる野市養沢) ②自然休養村さかな園(日の出町) ③神戸国際ます釣場(檜原村)

申し込み先 〒190-0171 あきる野市養沢1311 秋川漁業協同組合 電話:042-596-2215

循環組合の動き

Table with columns: Date, Content. Lists various committee meetings and events from March to August.

正副管理者の就任

Table with columns: Position, Name. Lists the new and deputy managers for the recycling association.

7月分 放射性物質の濃度を毎月測定しています

循環組合では、放射性物質汚染対処特別措置法、日の出町および地元自治会・同対策委員会と締結した特別協定に基づき、エコセメント化施設における放射性物質濃度の測定(月1回)と二ツ塚処分場の敷地境界における空間放射線量の測定(週1回)を行っています。

Table showing radionuclide concentration data for cesium-134 and cesium-137 in various materials like ash and soil.

エコセメント化施設

Table showing radionuclide concentration data for cesium-134 and cesium-137 in various materials like ash and soil.

二ツ塚処分場

Table showing air radiation level data at the Futatabi Landfill site, including measurement points and values.

測定結果は毎月ホームページでも公開しています

ご意見などをお待ちしております

循環組合では、皆さまのご意見、内容やごみ処理に関するお考えなどをお待ちしております。お手紙、FAX、電子メールのいずれかの方法で、「たまエコニュース係」と明記のうえ、左記あて先にお送りください。

処分場の敷地内や周辺の土壌、水質など環境調査の結果をホームページで公開しています

循環組合

©2013 FUJITV KIDS



目次

- 新管理者あいさつ ●谷戸沢処分場 自然観察ガイドツアー募集のお知らせ ●ごみ減量と分別できることからはじめよう! ●平成24年度多摩地域のごみ量について ●夏休み処分場見学会を行いました ●インフォメーション

たまエコニュース

2013 9月号 vol.61



新管理者あいさつ

安全、安心な処分場運営を目指して

長友 貴樹 管理者(調布市長) 平成25年7月12日就任



はじめに、日の出町の皆さまには、多摩地域25市1町、約400万人の家庭から出されるごみの最終処分にあたり、多大なるご理解とご協力をいただき、心より感謝を申し上げます。

谷戸沢・二ツ塚の両処分場の建設に際し、地元の皆さまにおかけしましたご苦勞を風化させることなく、その思いを将来に引き継いでいくとともに、循環組合が日の出町をはじめ多摩地域の住民の皆さまの信頼を得ていけるよう、処分場の適正な管理・運営に誠心誠意取り組んでまいります。

これからも処分場を利用していくために

循環組合では、平成18年7月から、ごみの焼却灰を埋め立てずにセメントとしてリサイクルするエコセメント事業を開始いたしました。また、組織団体(多摩地域25市1町)のリサイクルの取り組みが進んだこともあり、埋め

立ては再資源化できない不燃ごみのみとなりました。これにより、埋立量が大幅に削減され、二ツ塚処分場の使用期間の延命化が図られております。

今後もエコセメント化施設の安定稼働に努めるとともに、組織団体や住民の皆さまと協力し、さらなるごみの減量を図り埋立処分量を抑制するなど、環境への負荷が少ない資源循環を一層進めてまいります。

組織団体住民の皆さまにおかれましては、処分場周辺の環境を良好に維持するとともに、貴重な最終処分場を将来にわたり長く利用していくため、引き続きごみの減量や分別の徹底などに取り組んでいただくことをお願いいたします。循環組合といたしましては、処分場およびエコセメント化施設の管理・運営にあたり、法令はもちろんのこと、処分場周辺の皆さまと締結

した公害防止協定を遵守し、万全な管理体制のもと環境の保全に引き続き努めてまいり所存です。

今後も、処分場の円滑な管理・運営に努め、着実、確実なごみの最終処分を通じて皆さまの生活を守るべく全力を挙げて取り組んでまいりますので、日の出町および組織団体住民の皆さまのご理解、ご協力をいただきますようお願い申し上げます。

二ツ塚処分場の埋立量の推移



※平成18年7月より焼却灰は全てエコセメントとしてリサイクルしています

家庭の中からごみをへらすコツは? 中面へ GO!

Advertisement for the autumn natural observation guide tour at Futatabi Landfill, including details on dates, locations, and fees.

東京たま広域資源循環組合 住所 〒183-0052 東京都府中市新町2-77-1 東京自治会館内 TEL 042-385-5947 FAX 042-384-8449

ご意見などをお待ちしております 循環組合では、皆さまのご意見、内容やごみ処理に関するお考えなどをお待ちしております。お手紙、FAX、電子メールのいずれかの方法で、「たまエコニュース係」と明記のうえ、左記あて先にお送りください。

©2013 FUJITV KIDS



東京たま広域資源循環組合は、二ツ塚処分場・谷戸沢処分場を管理・運営している特別地方公共団体で、日の出町の皆さまにご協力をいただきながら、多摩地域25市1町、約400万人のごみの最終処分を行っています。

循環組合は、多摩地域25市1町の自治体(組織団体)によって構成・運営されています。 組織団体 八王子市、立川市、武蔵野市、三鷹市、青梅市、府中市、昭島市、調布市、町田市、小金井市、小平市、日野市、東村山市、国分寺市、国立市、福生市、狛江市、東大和市、清瀬市、東久留米市、武蔵村山市、多摩市、稲城市、羽村市、西東京市、瑞穂町



毎日すこしずつ ごみ減量と分別 できることから始めよう!

皆さんが日常生活でごみ減量を心掛け、実践したことで、平成24年度は多摩地域で出されたごみの量が減りました。そこで今回は、さらなるごみ減量へ向けてヒントにいただけるよう、今年の8月に実施した夏休み処分場見学会に親子で参加された方に、ご家庭をはじめ、学校や職場で取り組んでいるごみ減量の工夫やアイデアを聞きました。

昭島市在住
永田さん親子の
取り組み

ごみはきちんと分別することが大切!



見学会でエコセメントのことを知ってびっくり
地域でごみ出しルールが細かく決められていることもあり、ごみはしっかり分別して捨てています。ちゃんと分別すればリサイクルできるものが、分別をおこたったためにごみになってしまう。ごみを減らすためにも分別は大切だと思いました。

有害ごみは必ず分別しよう

ごみの中に有害ごみが紛れ込むと、処分場周辺の環境に影響をおよぼす可能性があります。電池や蛍光灯などの有害ごみもきちんと分別して、決められた日に出しましょう。



八王子市在住
松崎さん&寒河江さん
親子の取り組み

ごみについて一緒に楽しく学んでいます!



娘が自分から「もえる」「もえない」「ビニール」とごみ箱に貼ってくれたので、分別を家族皆でできるようになりました(松崎さん)。親子で話し合いながらごみ減量について考えています。おかげで娘がごみ出しなどのお手伝いを進んでしてくれるようになりました(寒河江さん)。

マイバッグを持って買い物へ

日本で消費されるレジ袋はなんと1年間に約300億枚(1人1日約1枚)といわれており、そのほとんどがごみとして捨てられています。買い物の際はマイバッグを持参し、レジ袋をもらわないことでもごみ減量につながります。

東久留米市在住
櫻井さん親子の
取り組み

生ごみは水分を切って捨てています!



生ごみの水きりを意識して行っています。生ごみ処理機の購入も検討中です。買い物では詰め替え製品を選んだり、マイバッグやマイボトルをいつも持ち歩くなどして、使い終わってからごみになるようなものは買わないよう努めています。

生ごみの大部分は水分

可燃ごみの30%は生ごみです。生ごみには多くの水分が含まれているので、水分カットでごみをぐっと減量できます。



三鷹市在住
長谷川さん親子の
取り組み

親子で協力してごみ減らししています!



学校で牛乳パックやキャップを集めているよ

買い物では、なるべく包装容器の少ない物を選んだり、使い捨ての物は買わないように心掛けています。紙の分別ではビニール部分を外すなど細かく分けています。娘は分別についてだいぶ理解してきたので、いろいろとお手伝いをしてくれて助かります。

牛乳パックはリサイクルの優等生

良質なパルプを使用している牛乳パックはリサイクルしやすく、多くはトイレトペーパーやティッシュペーパーに生まれ変わります。



1リットルの牛乳パック30枚で、トイレトペーパーなら5個、ティッシュペーパーなら3~4箱できます

平成24年度 組織団体別 ごみの搬入量

組織団体(25市1町)からエコセメント化施設と二ツ塚処分場へ搬入されたごみの量

組織団体	人口(人) 平成24年10月1日現在	可燃ごみ焼却灰 搬入量(トン)	不燃ごみ 搬入量(トン)	搬入量合計 (トン)
八王子市	564,585	13,332	316	13,648
立川市	178,520	4,597	324	4,921
武蔵野市	138,582	3,112	0	3,112
三鷹市	180,147	2,058	0	2,058
青梅市	138,737	2,639	119	2,758
府中市	252,539	1,864	0	1,864
昭島市	113,181	2,024	67	2,091
調布市	222,905	3,104	0	3,104
町田市	425,155	8,688	6	8,694
小金井市	116,092	902	55	957
小平市	185,279	4,825	60	4,885
日野市	178,673	3,681	109	3,790
東村山市	152,853	2,801	0	2,801
国分寺市	117,889	2,294	33	2,327
国立市	74,627	711	0	711
福生市	59,169	1,066	58	1,124
狛江市	77,147	629	0	629
東大和市	84,749	2,105	11	2,116
清瀬市	74,080	1,764	0	1,764
東久留米市	115,822	3,104	0	3,104
武蔵村山市	72,025	2,021	14	2,035
多摩市	145,979	3,809	76	3,885
稲城市	85,847	794	0	794
羽村市	57,268	1,046	69	1,115
西東京市	198,081	4,432	0	4,432
瑞穂町	33,867	715	77	792
合計	4,043,798	78,117	1,394	79,511

※災害廃棄物の焼却灰搬入量を除いた数値です

平成24年度多摩地域のごみ量について

ごみを搬入している自治体



平成24年度のごみの量は前年度に比べ減量が進みました

多摩地域25市1町から出されるごみの量は、年々減少傾向にあります。平成23年度は横ばいとなりましたが、平成24年度は改めて減量が進みました。住民の皆さん一人ひとりによるごみ減量の取り組みが、着実な成果をあげています。これからも皆さんのますますのご協力をお願いします。

25市1町の総ごみ量比較

総ごみ量とは、市・町で収集したごみや、市・町の処理施設に直接持ち込まれたごみを合計した量

	平成23年度	平成24年度	前年度比較
人口(人)	4,043,285	4,043,798	513
可燃(トン)	741,911	740,409	-1,502
不燃(トン)	72,779	70,062	-2,717
資源(トン)	244,314	241,385	-2,929
粗大(トン)	28,091	27,781	-310
有害(トン)	1,478	1,431	-47
総ごみ量(トン)	1,088,573	1,081,068	-7,505

出典:「多摩地域ごみ実態調査 平成24年度統計」公益財団法人東京市町村自治調査会

平成24年度の不燃ごみの搬入量は前年度に比べて約18%減少しました

平成24年度は、不燃ごみの搬入量は減少していますが、焼却灰の搬入量は増加しています。これは、平成24年6月に八王子市戸吹清掃工場の灰溶融設備が休止し、循環組合にその分の焼却灰が搬入されたため、増加となっています。

※灰溶融設備とは…焼却灰を高温で溶かし、スラグ(ガラス質の砂状の固形物)とメタル(金属)に分離して、無害化、減容化させる設備のこと。スラグは、道路の路盤材などに利用できます

ごみの搬入量合計



EVENT イベント

8月2日・24日 夏休み処分場見学会を行いました

恒例の「夏休み処分場見学会」を実施し、小学生の親子を中心に116名の方々にご参加いただきました。当日訪れた二ツ塚処分場では、私たちの出したごみが最終的に行き着くところをご覧いただき、エコセメント化施設がいかに重要な働きをしているかを学んでいただきました。また、埋め立てが終了した谷戸沢処分場では、散策を楽しんだり虫を遡うなどして豊かな自然に親しみました。



エコセメントが大活躍!



ジオラマを使った谷戸沢処分場の解説 24日は循環組合も出展した多摩フェスティバルを見学